

180781195 杉本 匠

- ① 真冬の厳しい旅の7日間の終わりに、ナチ親衛隊は最終的に彼らの積み荷と一緒に密閉された家畜車をブルンライツの門に配置させた。エミリエ・シンドラーは、ナチ陣営地司令官がその貨車を送り返すことを止めるのにギリギリ間に合った。外に食料調達の使いから陣営地に急いで戻ったシンドラーは仕事のために貨車に閉じ込められた人々をとて必要としていると何とか司令官に納得させることができた。
- ② 貨車が強引に開かれた時、恐ろしい光景が明らかにされた。シンドラーたちは、酷い凍傷と酷くやつれた生き残る可能性を持った107人を引き受け、医学的な治療と普通の生活に戻るためにだんだんと栄養を与えることを取り決めた。シンドラーは、また貨車で凍って発見された死体を焼却したいと思っていたナチ指揮官に立ち向かった、そして、カトリックの共同墓地近くのユダヤ人の宗教儀式における小区画の土地に彼らの埋葬することを取り決めた。そして彼は特にその目的のためにその土地を買っていた。